

都市構造可視化サイトの活用

～活用事例及び市町村への情報提供～

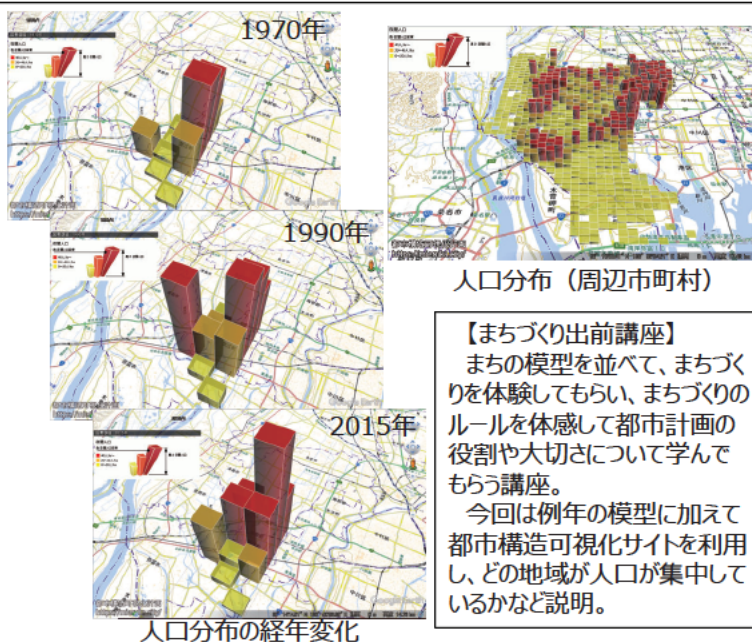
愛知県 都市整備局 都市基盤部
都市計画課

i-都市交流会議2020

1

1. まちづくり出前講座での活用

県内小学校へのまちづくり出前講座で、自分たちの住んでいるまちの人口分布等について説明



i-都市交流会議2020

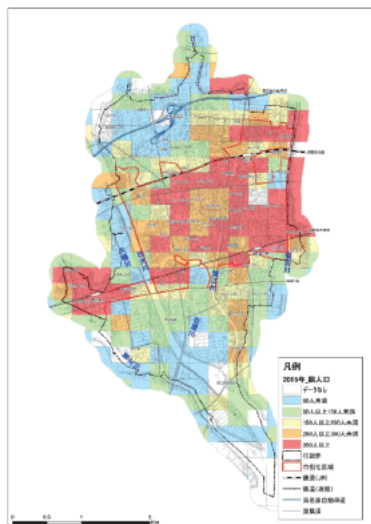
補注：都市構造可視化計画、地理院地図を使用

2

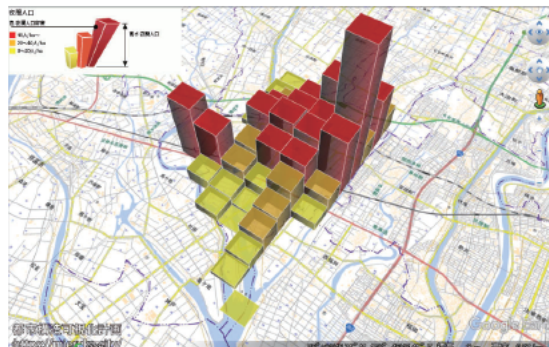
2.既存検討資料との比較

総合交通戦略を策定中のK町における協議会での検討資料と都市構造可視化サイト情報との比較①

【総人口（密度）について】



検討資料



【比較結果】

メッシュの大きさの違いがあるものの整合している。

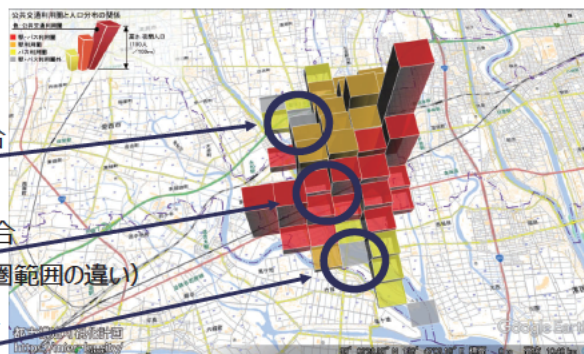
2.既存検討資料との比較

総合交通戦略を策定中のK町における協議会での検討資料と都市構造可視化サイト情報との比較②

【公共交通利用圏と人口分布の関係】



検討資料



【比較結果】

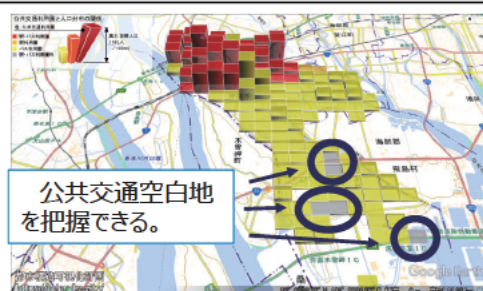
利用圏範囲の違い（鉄道：現況分析500m、都市構造可視化1km）により、一部不整合のエリアが存在するが、都市構造可視化でおよそのエリア及び人口を把握することができる。

3.市町村への情報提供①

総合交通戦略の策定を検討しているY市へK町比較結果を踏まえ、都市構造可視化サイトについて情報提供を行った。



i-都市交流会議2020



公共交通利用圏と人口分布の関係

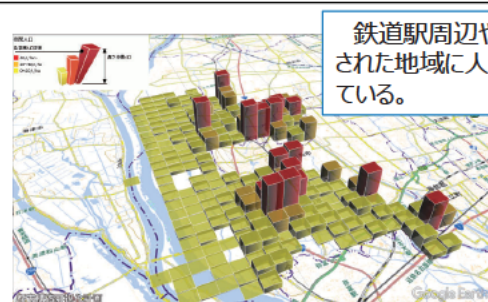


通勤通学に公共交通を使う人の割合

補注：都市構造可視化計画、地理院地図を使用

3.市町村への情報提供②

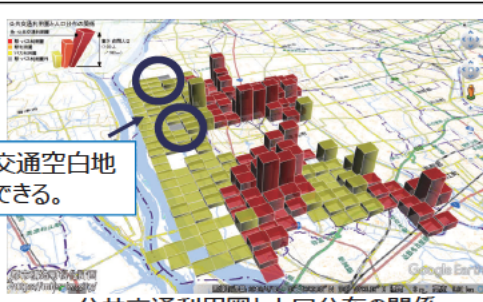
総合交通戦略の策定を検討しているA市へK町比較結果を踏まえ、都市構造可視化サイトについて情報提供を行った。



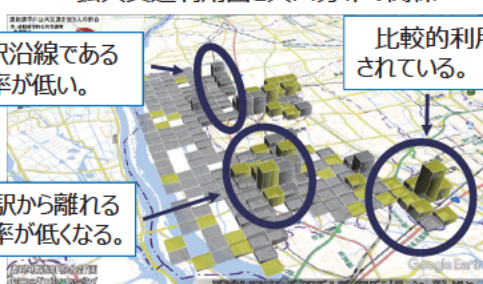
総人口について



i-都市交流会議2020



公共交通利用圏と人口分布の関係



通勤通学に公共交通を使う人の割合

補注：都市構造可視化計画、地理院地図を使用

4.まとめ

意見・感想

【まちづくり出前講座】

- 人口規模や密度などを高さや色で表示することで、どのような地域が人口など多く集中しているか視覚的に理解することができた。
 - グーグルアースを利用しているため、実際の地域の状況とグラフと結び付けて認識することができた。
- ⇒まちの状況を説明するツールとしては非常に有効であった。

【市町村への情報提供】

- 担当者間の打合せや事前の検討用として利用できる。
 - 視覚的に表示できるため、一般の方への説明用ツールとして地元説明会などで利用したい。
 - 3Dマウスがなくてもある程度操作できるとよい。
- ⇒今後活用していきたいとの意見であった。

i-都市交流会議2020

7

愛知県

都市の紹介

愛知県の都市計画



愛知県面積：5,173km²
(2019.7.1国土地理院)

愛知県人口：約755万人
(2019.10.1推計人口)

- 30万人以上都市
名古屋市（約232万人）
豊橋市、豊田市、岡崎市、
一宮市、春日井市

- 6つの都市計画区域
- 県全体に占める割合
面積比率：約69%
人口比率：約99%

全市町村数

市	町	村	計
38	14	2	54

都市計画区域指定市町村数

市	町	村	計
38	12	1	51

i-都市交流会議2020

8